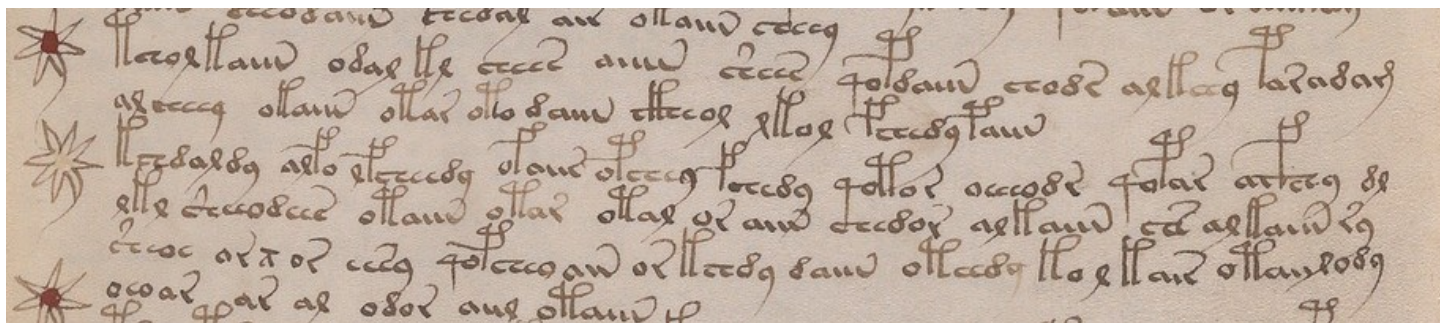


この筆者も um と ta の区別は大変難しいです。

三行目の **z** (z = two , 2) は数詞と考えました。

この文字は **z** や **z** と良く似ています。



★
faadata qand dasataqta aattk aind battk nadapsand aadask aumqttb parasazi
良い時期は少なく出入りの時期は少ない。方向を定めた中央は決りに従い
広くない国土を放置した後、国を攻め無くとも僅かな土地は大きく集められた。
(この行は前地域の紹介と考えられます。)

aumaattb daqand dafar dafda sand qatdata umqdata gaatsb pand
ヤマト地方の成り立ちは豊かな土地で湿った国土である。雨期外はさわやかである。
内陸国は僅かではあるが。

☆
qaazatasb atagda tagaattsb daganr dapaatb gaatsb nadafdar
少ない二回の食事の国で、食事で祈る。時々外部の国に加えられ、外部の資産で
広く人が増えたが、内陸国は豊かでない農地である。

atttdasr nadapar agaaab sta
定めなく出入りする周囲は広くない土地で、身内だけで居る。

umqum battdasttk dafand dafar dafata
水不足の時は集まりの出入りの決まりに従う。年寄は豊かな土地で良く食べる。

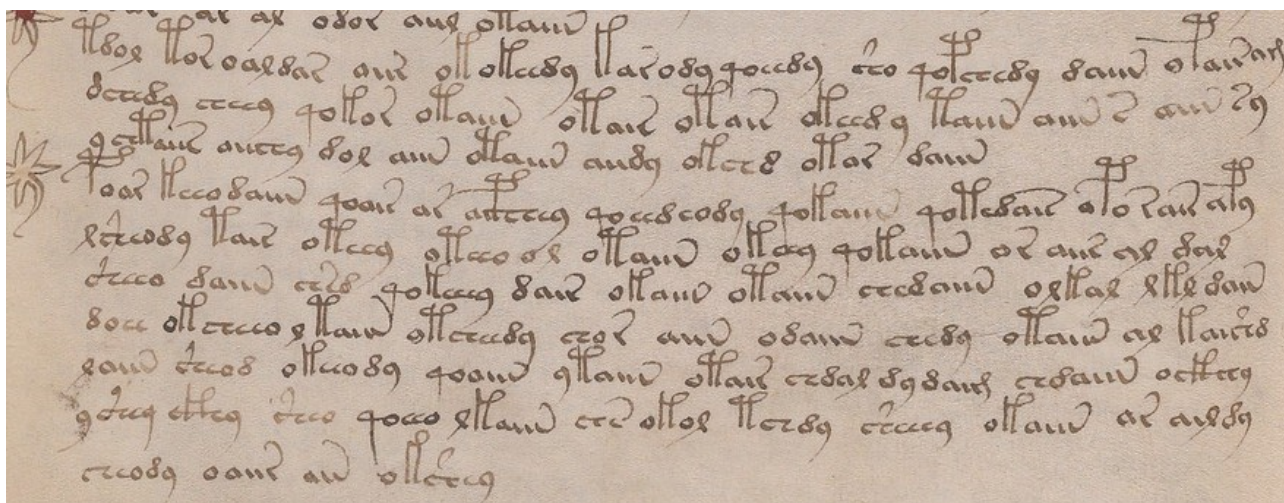
dar and aatsdar ataqand aak ataqand rb
農地としてまとまった農地を加える。攻撃は船で攻撃は周りの人です。

btdat arvadar ttkb nadapaatb aid darqaasb
多くの表面は土地のそばに農地があり纏めて維持する。
永くない国は助けて、農地は小さい国である。

sand dafittsb qdaum qair dafantadasb
国土は貧しくない国だが狭い家と狭い所である。豊かで古くから成長した。

datdaar ar ata dasdar anta dafand
刺青を塗り、食事は先に古い年寄からする。 (刺青は九州ヤマトの事でしょう)

上記の続きです。地震と暗闇が同時期にあったようです。



★
fsdaum fdar daaumsar anr daqdaqttsb qardasb nadattsb bada nadapaatsb sand bpairazi
豊かに集まった家の豊かな農地は、小さな若いボスの蓄えであった。自立したダクツツ国、
クアラダ国、ナダツツ国は悪く、ナダプアアト国の国土は広い場所が可能だった。

saatsb aattb nadaqdar dafand dafair dafair daqttsb fand and k and kb
スアアト国は国を加え、無自立地は年上の豊かな所だった。
ダクツツ国が支え、そして以降も維持した。

baafanr anaab sdaum and dafand ansb daqaas dafar sand
纏めた豊かな蓄えは、古い物が全てで家に集めた。
そして年上はアン国(古い国)に自立的に集まり豊かな土地の国土となった。

☆
pdaar qttdasand nadaair ar apaaatb nadattstdasb nadaqand nadaftsair dapdarair apb
幾らかの土地には小さな争いがあり、小さくない場所の土地は大きな離れた幾らかの国とし、
ナダツツストダ国と奴連合は貧しくない集まりの場所とし、上の農地の場所は上の人とした。

umbatdasb fair dafttb dafttdadaum dafand daqttsb nadakand dar anr aum saum
ウムバットダ国は遠い所にあり貧しい国であった。
若く小さな家は年上に統治される国で、奴連合は農地が蓄えで希望は指導者だった。

battda sand aaks nadaqttsb sair daqand dafand aatsand daumqaum umqta said
大きくない小さな国土は大船の集まりで統治されない国だった。日光が成立し
(元に戻り)年上は国土を増やした。家の小さな希望はしっかりした長老だった。

sdatt daqaattda bfang bfaattsb aadar and dasand aatsb dafand aum gaibas
集まり定まった自立的な集まりは小さく、新しいがダプアアト国は、空き地であるが
争い、アアト国の年上の希望は管理の集まりだった。

umand batdas daqttdasb nadaand bfang dafair aasaum sb saizi aasand daqaaab
色々だが多くの出入のダクツツダ国は小さく無く新しいが、豊かな場所だった。
幾らかの指導者は国を集める事ができた。幾らかの国土は費用のいる国だった。

bbatb qab batda nadattda umqand aak daqdaum faasb batttb daqand ar aitasb
事実地震は悪く、定まらずに小さくなり、乾きがあり大船が自立家になった。
フアア国は多くない国で成立したが、土地はアイタ国であった。

aatdasb daand aid daqbatb
成長し、小さいけれども助け合い、独立に変化した。

解読にあたり私が使用している辞書は次の通りです。

研究社	羅和辞典 増訂新版	ISBN4-7674-9024-3	C3587
研究社	新英和大辞典 第五版	ISBN4-7674-1025-8	C0582
研究社	新和英大辞典 第四版	ISBN4-7674-2015-6	C0582
岩波書店	広辞苑 第四版	ISBN4-00-080101-5	